

# デジタルメディアとリアルイベントが交錯する八王子聖地巡礼ゲーム

団体名 東京造形大学 東京造形大学 MD

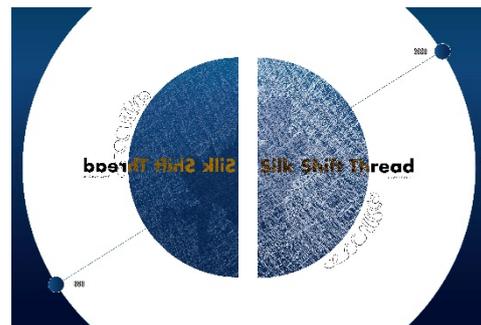
代表者名 高筒玲衣

## ① 事業内容

八王子市を舞台にしたデジタルゲームの制作とそのゲーム内のキーワードを手掛かりに八王子市内に出かけて探索する謎解きイベントを開催する。謎解きイベントにはデジタルゲームに登場するキャラクターや世界観の要素が多く含まれており、ゲームをプレイしていなくてもイベント自体は楽しめるが、ゲームの内容を知っているとよりイベントを楽しめる。

八王子市が学園都市であることから、八王子市内に通学する学生をターゲットにし、学外の八王子市内の良さを知るきっかけづくりを目指す。

それらを使い広報用のポスターを制作。(下図上2枚が全体、下がゲーム用)



## ② 実施報告

デジタルゲームの大まかなシナリオ設定を考案後、ステージとする八王子のエリアを選定。(下図)



主人公、ヒロインのキャラクターデザイン及び敵キャラのデザインを制作し現在他のキャラクターデザインも制作中。(下図)

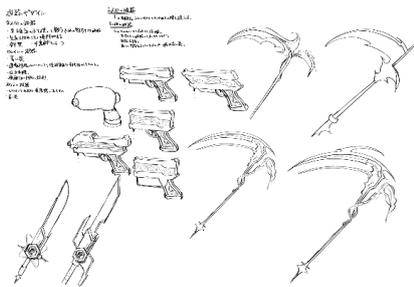
八王子駅や高尾駅、夢美術館や相原駅などシナリオに登場する場所の現地調査、Google フォームによるアンケート調査、インターネットや文献で調査しシナリオを制作。全15話でプロローグ、エピローグ共に執筆済み。また、プロジェクト全体のメインビジュアルとゲームのメインビジュアルを制作。



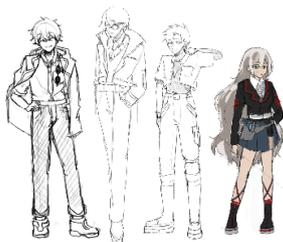
リアルイベントに関しては、制作の都合上プレイイベントに変更しこの先行う本格的なイベントに向けて、参加者の声をきき、段取りや改善点を洗い出した。場所の確保、印刷、テントの依頼等の庶務的な部分も行った。夏ごろに高尾、八王子へとそれぞれ調査に出向き謎解きの謎を制作。イベントにて使用する謎がかかれたリーフレットと景品を12月～1月にかけて制作した。また、この先行うイベントに関しては設営デザイン済み。



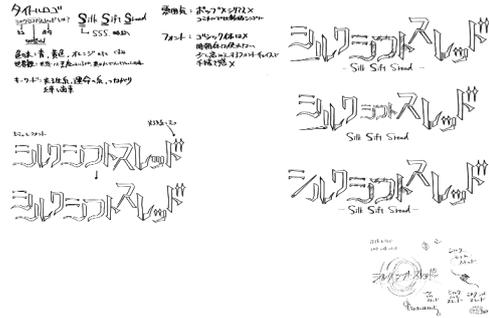
敵キャラクターデザイン



武器デザイン



主要キャラデザイン



### タイトルロゴ案

#### ③ 事業を実施した感想

想像していたよりも事業の進行に難航してしまい、当初の予定通りいかないことが多くあった。その都度もう少し早めに対応していくべきだったと反省している。デジタルゲームに関しては4月には必ず公開できるよう力を入れて制作を進めていく。また、リアルイベントに関しては制作した謎が難しいという声が多かったため、難易度も含めこれから更にブラッシュアップしていきたいと考えている。



1/19 高尾  
山口駅前の  
設営



1/26 クリエ  
イトホール  
での様子



景品・  
リーフレット